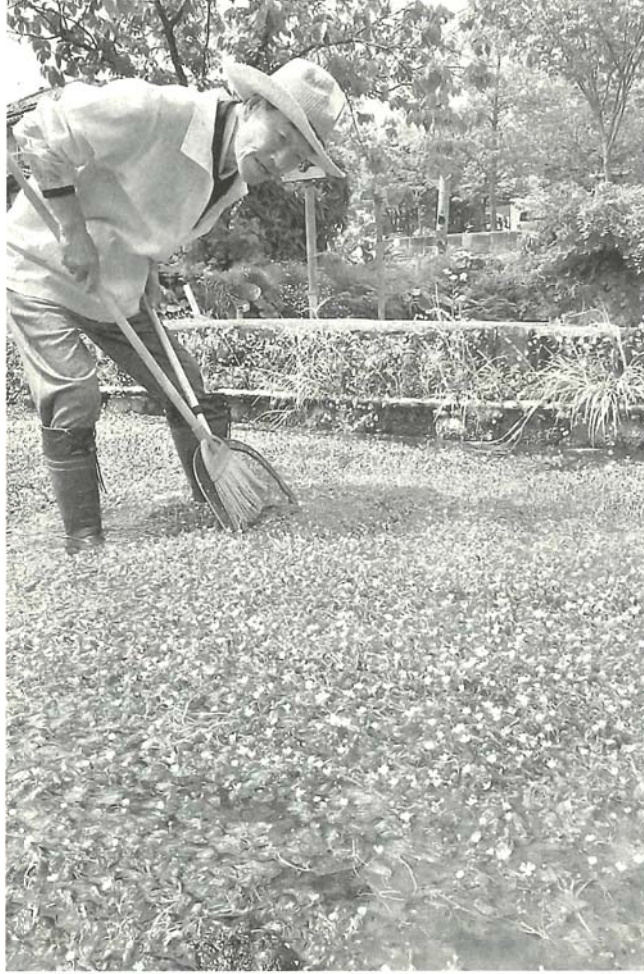


令和6年(2024年)4月28日 (日曜日)



ミシマバイカモが見頃を迎えた三島梅花藻の里
＝三島市内

湧水に白い花

三島 ミシマバイカモ見頃

三島市のNPO法人
グラウンドワーク(G
W)三島が維持・管理す

る同市南本町の「三島
梅花藻の里」で、水中
「ミシマバイカモ」が

見頃を迎えている。白
い愛らしい小さな花が
訪れる人の目を引いて
いる。

「ミシマバイカモ」
は水温が一定できれい
な湧き水の中に生える
ため、清流のバロメー
ターとされる。1993
0年に楽寿園の「小浜
池」で発見された。湧
水の減少や水質悪化に
より市内から姿を消し
たがGW三島が「三島
梅花藻の里」を増殖基
地として整備し、保全

と増殖に努めている。
現在も県の絶滅危惧種
に指定されている。

辺野博専務は「『水の
都』としてのシンボル
であり、清流の証しで
もあるミシマバイカモ
をぜひ見てほしい」と
話す。

6月上旬ごろまで楽
しめるという。場所は
彰浩

問い合わせはGW三
島(電0555(9883)
0136)へ。

(伊豆日日新聞 北島